

事務事業名	老朽化し危険な空き家対策事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	終了		
H29作成課等名	地域計画課	H29係等名	建築指導係	H28担当課等名	地域計画課			
基本計画上の位置づけ	政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり					
	施策	83	計画的な空間利用の推進					
目的	対象(誰・何を)	老朽化し危険な空き家		対象指標	指標名及び単位			
	意図(どういう状態にするか)	所有者による適正な管理を行う			飯田市の空き家数(棟) (H25統計推計値)			
	向上させたい上位施策の成果指標	地区の計画等が策定された地域数			危険な空き家数(棟)			
					28年度数値	6590		
						94		
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	指導等に基づき除却・安全対策された空き家数(累計数)		15	15	20	18	
	成果指標	建物の適正管理がなされた空き家数(累計数)		10	9	10	10	
	定性目標							
事業概要	<p>高齢化や人口減少等の要因により全国的に空き家数が増加傾向にあり、特に老朽化し危険な空き家については社会問題化してきている。市内においても市政懇談会、一般質問などで安全安心の観点より対策が求められてきていることから、老朽化し危険な空き家の状況について把握を行うと共に、地域の計画等に基づく魅力ある景観の形成や適正な土地利用の推進に向けて、所有者への対策依頼を行うことにより、対象となる建物の除却や土地を含めた適正管理の推進を図る。</p>							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 各地区まちづくり委員会において調査していただいた空き家のなかで「傷みが激しい」と報告のあった建物を対象に詳細調査を実施した。			1 委託調査件数		1 52件		
	2 危険な空き家について、廃屋状況調査を実施した。			直営調査件数		15件		
	3 空き家バンクに登録する空き家について状況調査を実施した。			2 廃屋状況調査件数		2 5件		
			3 空き家状況調査件数		3 1件			
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		504	444	343	0			
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他		10						
一般財源		494	444	343				
人件費計(千円)②		2,432	0	0	0			
正規職員所要時間		680						
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		2,936	444	343	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	老朽化し危険な空き家の詳細調査を行った。また、空き家バンクへ登録する空き家について、状況調査を行った。							
改革改善の考え方	①問題点	総合的な空家等対策の推進に関して、空き家対策計画に基づく空き家化の予防と活用について、具体的な推進を行う必要がある						
	②改革提案	庁内関係部署と連携して進める						